

総合登山技術ハンドブック（夏季）

日本語版の出版について

まえがきより

（前略）このハンドブックの平易な図解は、世界のどこでも通用するまたとない有用なツールとなっています。そのため、生まれやバックグラウンド、職業、年齢を問わず、すべてのクライマーおよび登山者の登山技術に関する意思疎通を可能にしています。

ハンドブックを手にとられた皆さんが、どこの国の方であれ、登山という素晴らしい冒険に踏み出されますように。願わくば、危険を知らずして冒険に駆り立てられることのないことを、そして、私たちの意図する通り、危険を熟知して危険を制御する方法に習熟されんことを心より願っています。

国際山岳連盟（UIAA）登山委員会委員長 ピエール・アンブレ

登山教育を優先しよう

（前略）ペツルはツール開発とともに、教育を重視し、クライミングという垂直の世界にはつきもののリスクの軽減に努めてきました。当初から、明確なプロセスを確立し、ペツルのシンボリックな技術イラストを通じてツールを使用する人に重要な情報を提供してきました。（中略）

登山の世界の限界を押し広げようとしているみなさんがリスクと適切に向き合えるようにお手伝いができることを嬉しく思っています。

みなさんが生涯すばらしい冒険を続けられますことを祈ります。

ペツル財団会長 ポール・ペツル

特別寄稿

80年以上活動を続けてきた国際山岳連盟（UIAA）は革新的な事業を数多く成し遂げてきた。登山用品製品安全ラベル、国際山岳医認定証の発行、チロル宣言など国境や文化の違いを乗り越えて様々な役に立つ取組を繰り広げ、世界中に創造的で意欲にあふれた人材を輩出してきた。こうした事業の蓄積が今再び画期的な集大成となった。それがこの登山技術を総合的に身につける助けとなるハンドブックである。

このハンドブックの執筆にはUIAA各種委員会から世界中の登山家が参加し、登山に関する叢智を凝縮しようとした。各技術については出版前に世界中で入念なテストを重ねた。このたび、日本語版が出版される運びとなり慶賀の至りである。このハンドブックは安全を確認し、試験を積み重ねられた技術を伝えており、登山での安全に資するものと自信を持っている。また、このハンドブックはマウンテンリーダーートレーニング（MLT）プログラム認証への幸先の良い縁（よすが）となるだろう。

UIAA登山委員会 スティーブ・ロング

このハンドブックを初めて手にしたのは2015年4月10日、大阪は高槻市の関西大学高岳館でした。ここで国際山岳連盟の登山委員会が開催され、同時に行われた国際山岳連盟による国際山岳事故データ交換の調印式に出席するため、私(川嶋)は参加していました。

ここで登山委員会のピエール・アンブレ委員長から手渡されたのが、フランス語版のハンドブックで同席していたスティーブ・ロング委員からは「ぜひ日本語版をだすと良い」と言われました。東京へ戻り英語が専門ですがフランス語にも堪能な大和田英子教授(早稲田大学国際教養学部)に打診しましたが、当時は「環境破壊と現代奴隷制」ケビン・ベイルズ著の翻訳をしている最中で、できないとのことでした。

2017年10月にイランのシラズで開催された国際山岳連盟とアジア山岳連盟の総会でハンドブックの韓国語版が紹介されました。すでにカナダが英語版を出していましたが、これを機に日本語版の話も出て、スティーブ・ロング氏の紹介から時間がとれるようになった大和田教授が翻訳をすることになりました。

スティーブ・ロング氏は2010年に日本山岳協会(当時)と日本勤労者山岳連盟が共同で開催した創立50周年記念講演会「UIAA登山者教育のスタンダードを学ぶ」に講演者として初来日しました。大和田教授はその時の通訳を担当し、以後ロープを組んで三ツ峠や城ヶ崎海岸、ノース・ウェールズなどでクライミングをしています。原本がフランス語版であること、スティーブ・ロング氏からトラッドクライミングを学んでいることから、翻訳者としては適任だったと思います。

専門的知識の部分では筑波大学の上野健一准教授、静岡大学の村越真教授、全国雪崩講習会の若山望講師、東京都連盟救助隊員でペトル輸入販売代理店アルテリアの宮崎守弘氏、全国連盟遭難対策部員で内科医の沼田久美子氏、外科医の柳川憲一氏にアドバイスをいただきました。

国際山岳連盟加盟団体として日本語版の発行を決断した公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会の八木原罔明会長、尾形好雄専務理事、小野寺齊常務理事には、いろいろとご尽力いただきました。

かかわった方々には本当に感謝申し上げます。

ハンドブックを初めて見てから5年、日本語版が発刊され、多くの日本人が国際山岳連盟の知識に触れる機会ができたことを、大変うれしく思います。



2020年6月21日
日本勤労者山岳連盟
事務局長 川嶋高志

2015年4月10日
前列左端
ピエール・アンブレ氏
後列中央
スティーブ・ロング氏
前列右から2番目
川嶋高志